

オーナー様

この度は、360AIロボット掃除機をご購入いただき誠にありがとうございます。ロボット掃除機を正しくご使用いただくために、本書に記載されております説明事項と注意事項をご確認ください。また、本書はいつでも確認が出来る様に保管いただくようお願い致します。本製品は高精度のレーザーレーダーによるセンシングと各種センサーとAIによるナビゲーションを応用しお住いの環境を即座にマッピング（地図データ作成）を行い、自動的にAIが効率化されたルートを作成しお住いの隅々まで素早く、正確にクリーニングを行います。さらに水拭き機能による多彩なクリーニング機能を搭載、すべてのお掃除はこの360 S7にお任せください。

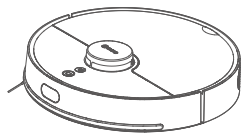
ご使用際に何かのご質問がございましたら、弊社のアフターサービスセンターにご連絡ください：

Website : www.360smartai.com Smart.360.cn/Cleanrobot/en

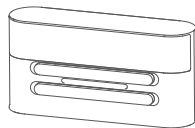
Facebook : [@360SmartAI](https://www.facebook.com/360SmartAI)

Tel./E-mail : support@360smartai.com

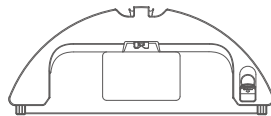
同梱物一覧



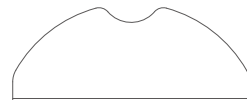
本体 X 1



充電器 X 1



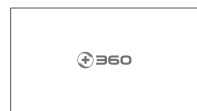
ウォータータンク X 1



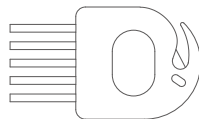
モップ X 1



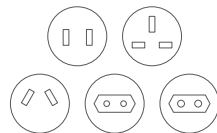
電源アダプター X 1



取り付け説明書 X 1



ダストブラシ X 1



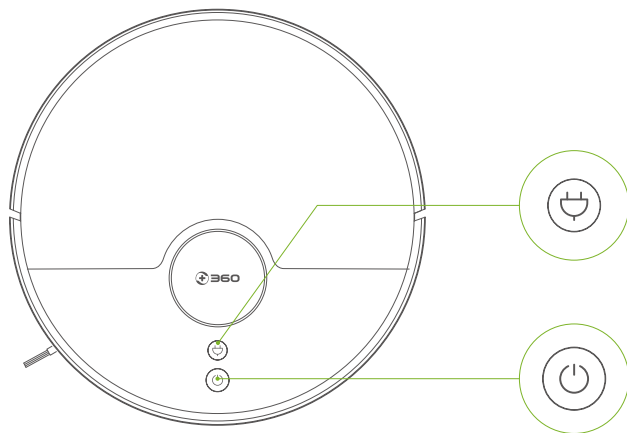
ユニバーサルプラグ*5
(オプション)



水タンクフィルタエレ
メント*6

製品外観

本体



自動ホームベース帰還/スポットクリーニング

- ホームベース帰還ボタン（短押し）/一時停止
- 長押しを行うと、スポットクリーニングが開始されます

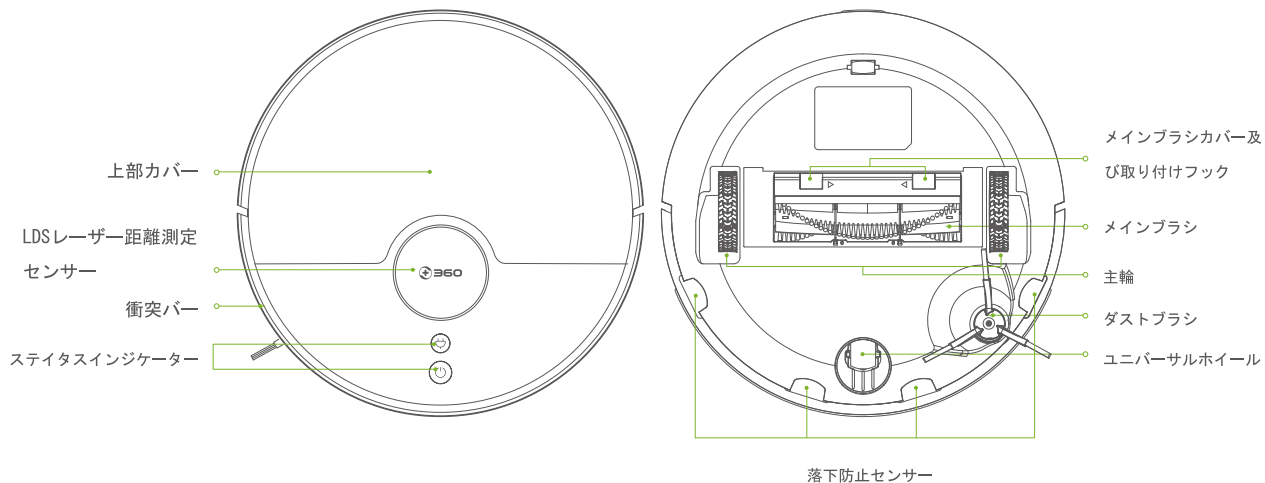
クリーニング/ON・OFF

- 短押しでクリーニングスタート/一時停止
 - 3秒長押し/ロボット電源ON
- ロボット掃除機に異常が発生した場合15秒以上長押しすると、強制的に電源をOFFすることが出来ます。

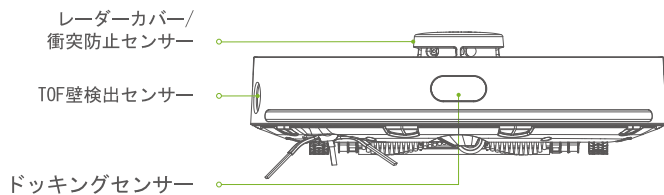
注意：

- クリーニング作業中にロボット掃除機のいずれかのボタンを押すと現在の作業を中断させることができます。
- 2つのボタンを同時に3秒間長押しすると、WiFiネットワークのリセットを行います。

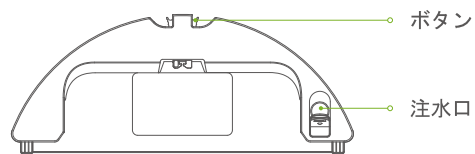
本体



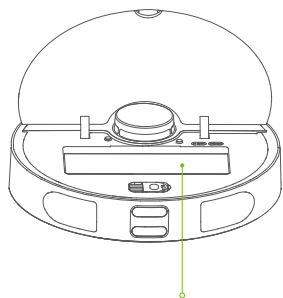
本体



ウォータータンク



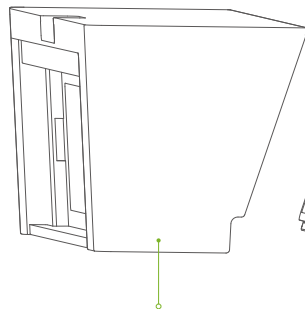
ダストボックス



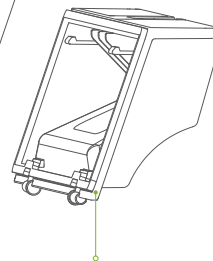
ダストボックス



ダストボックスブラケット/
HEPAフィルター

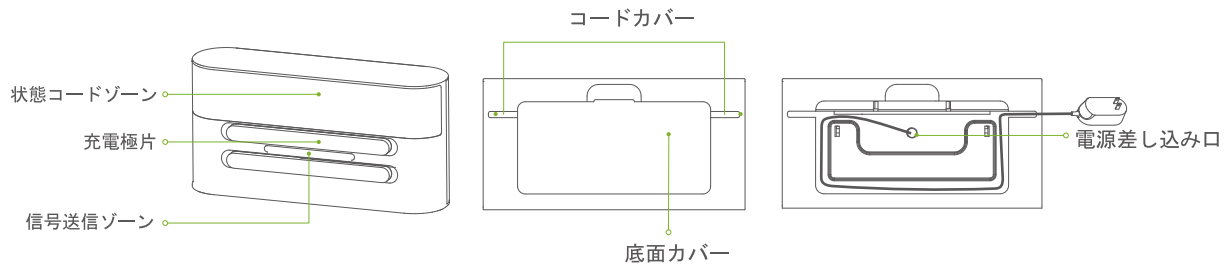


ダストボックスブラケット



ダストボックスカバー

ホームベース

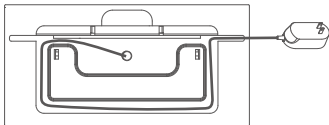


取り付け説明書

1) 電源コードをホームベースに接続して余分なコードはホームベースに収納してください。

注意：

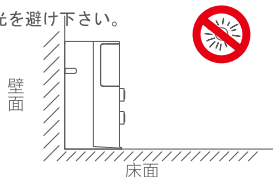
- ・ 余分なコードがホームベース周辺にあると本体のローターへの巻き込みやタイヤへの引っ掛かりが発生してクリーニングが停止したり、ホームベースのプラグが抜けたりする原因となります。
- ・ ホームベースのLEDインジケータはロボット掃除機が充電時は消灯、ロボット掃除機への充電が完了したり、ロボット掃除機が離れると点灯します。



3) ホームベースの位置を頻繁に移動させる事はおやめください。ホームベースの位置はロボット掃除機のマッピングデータの重要なポイントとして設定しています。頻繁に移動させると作成されたマッピングデータに基づく作業が出来ないため、新たにデータ作成が行われます。そのため効率的なルートでのナビゲーションが出来ずに本来の製品の機能を発揮する事ができません。

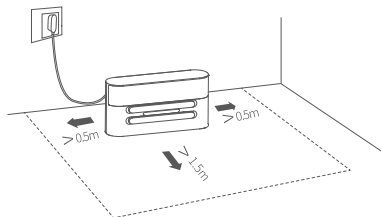
注意：

- ・ マッピングデータを新規で作成した場合は、あらかじめ設定した禁止エリア設定やエリアクリーニングのデータがクリアされる可能性があります。
- ・ 直射日光を避け下さい。

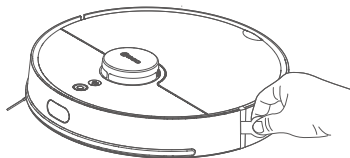


2) ホームベースは水平な床面に設置ご電源をせつぞくしてください

注意：ホームベースの左右0.5m以上と前方1.5mのエリアにはクリアランス（空間）確保してください。



4) ロボット掃除機を正しくご使用いただくため、ご使用前にロボットに取り付けられている保護用のシールやシートなどをすべて取り外してください。

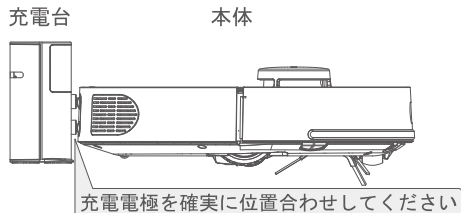


5) 電源ON/充電

方法1： ボタンを長押ししてロボットの電源をONにしてください。 リング状のインジケータが常時点灯になったらロボット掃除機をホームベースの正面1m以内の場所に置き、 ボタンを押すとロボット掃除機は自動的にホームベースを検知して帰還し充電がかいしされます

方法2： ロボット掃除機の充電端子部とホームベースの電極部を接触するようにロボットを置いてください。 ホームベースのLEDインジケータが消灯すると、ロボット掃除機は自動的に電源が投入され充電が開始されます。

注意： 電池残量が30%以下ではロボットは正常に動作を行いません、出荷時は安全の為にフル充電となっておりませんので、ご使用前にホームベースに接続させ十分な充電を行ってください



6) スマートフォンに専用APPをダウンロードします

方法①： お手持ちのスマートフォンで下記のQRコードを読み取り、専用APPをダウンロードしてください



方法②： Appストアまたはgoogle playにて360AIアプリを検索しダウンロードしてください。 ダウンロード後はAPPのガイダンスに従い、ネットワークの設定を行ってください。載、并按照APP引导对设备进行网络配置。

注意： スマートフォンとロボット掃除機のネットワーク接続が出来ない場合、本書をご確認の上でロボット掃除機のWiFiリセット操作方法を参照ください

使用説明

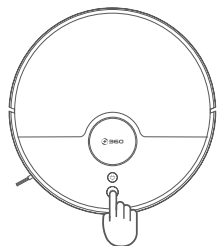
クリーニング/一時停止

方法①：ロボット掃除機のボタンを短押しするとクリーニングが開始します、停止する場合はロボット掃除機のいずれかのボタンを押すと一時停止します。

方法②：専用APPのクリーニングボタンをクリックしてください、一時停止ボタンをクリックすると現在の作業を中断します。

ご注意：

- ・ **ロボット掃除機に液体を吸引させることは絶対におやめください。**
- ・ 電池残量が20%以下になるとロボット掃除機は作業を行う事が出来ません。十分に充電を行いご使用ください。
- ・ クリーニング中に電池残量が20%以下になるとロボット掃除機は自動的にホームベースに帰還します。充電後80%以上の電池残量になると自動的に中断した場所に戻り作業を継続します。
- ・ ロボット掃除機をご使用になるまえに、あらかじめ巻き込みや引っ掛かりの原因となる電源コードやカーテンのすそ、ブラインドの紐などを整理してください。 また倒れやすい花瓶や貴重品、壊れやすいものは、あらかじめロボットの進路となるエリアからは取り除いてください。



方式一



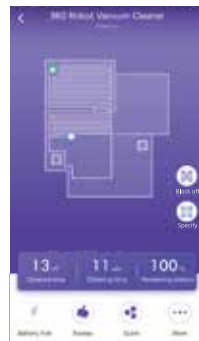
方式二

クリーニング手順（方式）

ロボット掃除機に電源が投入されクリーニングを開始する手順は下記の通りです。

- ・ レーザーセンサーによる自動スキャン開始
- ・ マッピングデータ自動生成
- ・ AIナビゲーションによるエリア自動設定
- ・ 壁沿いにエリア全体のクリーニング実行
- ・ マッピングデータに基づく効率ルートで全体的なクリーニングを実行
- ・ 全区域をクリーニングが終了後、自動的にホームベースに帰還します

注意：ロボット掃除機によるクリーニング中は作業中のロボット掃除機をむやみに移動させることはおやめください、ロボット掃除機はマッピングしたデータに基づき自己位置を認識しながら作業を行っている為、むやみに移動させると自己位置の認識が出来ない状態となり、新たなマップデータの作成を行うモードとなります。その場合クリーニング作業が出来なくなったり、ホームベースの自動帰還が出来なくなる恐れがございます。



マップデータ消失

状況1：ロボット掃除機をホームベースの常時指定された場所ではなく、別の場所からクリーニングを実行すると、既に作成済みのマップデータが使用できないため、新規でのマッピングを実行する状態となります。

状況2：ご使用の環境において、家具の移動や模様替えなどで、従来使用していた状況と大きく変化する場合、既存のマップデータが使用できなくなる可能性があります。その場合ロボット掃除機は新たにマップデータを作成致しますので、従来のマップデータで指定していたエリア設定が失われます。

新たにマッピングしたデータ上にて再設定が必要となります。

充電

オートマチックモード：クリーニング作業が完了すると、ロボット掃除機は自動的にホームベースに帰還し充電を行います。

マニュアルモード：一時停止状態で ボタンを短押しするかAPP上で充電指示を行うと、ロボット掃除機はホームベースに帰還します。 なお充電状態ではロボット掃除機のリング状のLEDインジケータが点滅状態となります。

注意：クリーニング作業を完了しロボット掃除機がホームベースを検知できない場合、作業を開始した位置で作業が終了します。この場合はロボット掃除機をホームベースに持ち運びお戻しください。

カスタムエリア

1) カスタムエリアクリーニング

クリーニングを実行させるエリアを作成されたマップデータ上にお好みに応じて設定させることが出来ます。 エリアは1つのマップ上に複数配置する事が可能です。 また、重点的にクリーニングをさせたいエリアを設定すれば、2度のクリーニングを実行させる設定が可能です。 ロボット掃除機は指定したエリアのみをクリーニングしマップ上で指定していないエリアはクリーニングを行いません。

2) ブロックエリア設定

作成されたマップデータ上にて、ロボット掃除機によるクリーニングを行いたくない場所を指定できます。 使用例としては、フロア全体のマップ上で別の部屋のクリーニング作業をさせたくない場合や、リビングの中にスポット的に作業をさせたくない場所があるときに配置します。

(下図参照)

注意：

- ・ロボット掃除機は極めてまれですが、位置認識の誤差やセンサーの異常などの原因でブロックエリアに侵入する可能性があります。
- ・ホームベースの位置を移動させたり、お部屋の家具の配置や模様替えにより従来のマップデータに基づくクリーニングが出来ない場合は設定したブロックエリアなどの設定エリアが失われる恐れがあります。むやみにホームベースを移動させたりすることはお止めください。 また模様替え等の際は、新たにマップデータを作成し各種エリア設定を再度実行してください。



スポットエリアクリーニングモード

特定のエリアを集中的にクリーニングさせたい場合に使用する機能です。マップデータの特定箇所を指定すると、ロボット掃除機がその地点に到達し指定したポイントの2m四方のエリアを集中的にクリーニングします。マップ上の指定スポットをスライドさせると自由にそのエリアを移動させることが可能です。また1度掛け2度掛けなどのクリーニング回数もお好みに応じて設定する事が可能です。 ※初期の設定では2度掛けとなっております。

ポイントクリーニングモード

ロボット掃除機がネットワークに接続されていない状態または専用APPをインストールしたスマートフォンが無いときにマニュアルでクリーニングさせるモードです。操作方法はロボット掃除機の充電ボタンを3秒間長押しします。ロボット掃除機はボタンを押した場所を起点として2m四方のエリアをクリーニングします。完了後はボタンを押した地点に戻り作業を終了します。

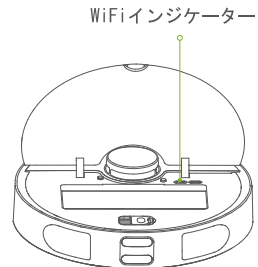
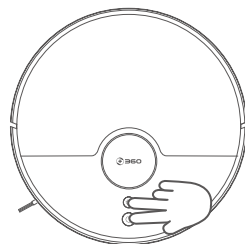


スケジュールクリーニング

専用APPをインストールしたスマートフォンからお好みの時間を指定して、ロボット掃除機にクリーニングを実行させる機能です。ロボット掃除機は作業終了後に自動的にホームベースに帰還します。

WiFiリセット

初期設定時または、ご使用になられるネットワークが変更された場合や何らかの原因で設定したネットワーク通信に異常が発生した場合、WiFiのリセットを行う必要があります。操作方法はロボット掃除機の上部にある2つのボタンを同時に3秒間長押しを行います。ダストボックスカバーを開けたところにあるWiFiインジケータのLEDが青に点滅した状態をご確認ください。点滅状態になると、WiFiリセットが完了となります。



おやすみモード

おやすみモードを設定した時間帯では、ロボット掃除機は電池残量不足でクリーニングを中断し充電完了後に自動的に再開する機能及びロボット側からの音声によるガイドダンス機能が停止します。設定方法は専用APPをインストールしたスマートフォンより行います。なお、出荷状態のロボット掃除機は22:00から翌朝8:00までの設定でおやすみモードがデフォルト設定されています。

吸引力調整

専用APPをインストールしたスマートフォンからロボット掃除機の吸引力をお好みに応じて変更させることが可能です。静音モード/通常モード/パワフルモードの3段階調整となります。



ウォータータンクのご使用方法

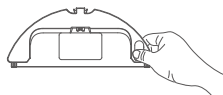
注意：水拭き機能をご使用の際は、あらかじめロボット掃除機のドライクリーニング（通常の清掃）を行い、ホコリやごみをあらかじめ清掃後にご使用いただく事を推奨いたします。ドライクリーニングを完了させたのち、水拭きKITをとりつけ改めてクリーニング作業を実行いただくことと最大の効果を得る事が可能です



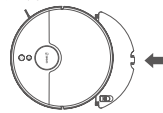
STEP1: ウォータータンク内に注水する



STEP3: モップをマジックテープでウォータータンクとしっかりと固定させる



STEP2: ウォータータンクの注水栓をしっかりと閉める。



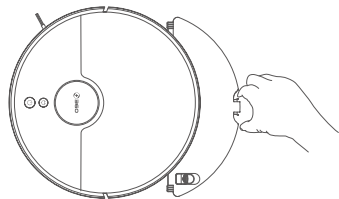
STEP4: ウォータータンクをロボット掃除機に水平に押し込むように固定させる

- ロボット掃除機による水拭き機能については、床面を清潔に保つことが可能ですが、しつこい汚れなどは完全に取除くことはできません。（液体が乾いて出来たシミなどや、1度の拭き上げで取除けない汚れなど）
- 絨毯などがある場所での水拭き清掃はお控え下さい。マップデータ上で絨毯のエリアをブロックエリアに設定いただくことで、絨毯を避けて水拭きクリーニングを指示することが可能です。
- 水拭きクリーニング中にウォータータンクに追加注水したい場合は、ロボット掃除機の一時停止ボタンを押し作業を中断させていただきます。注水後ウォータータンクをロボット掃除機に取り付け、中断させた場所から開始指示をしてください。ロボット掃除機は一時停止した場所からの作業をあらかじめナビゲーションしたルートによる作業を再開します。
- フローリングの床面の保護の観点とホームベース等の漏電などの安全上の理由から、水拭きクリーニングを行わないときは、ロボット掃除機からウォータータンクをお取り外しください。
- 水拭きクリーニング作業は必ず在宅中に行ってください、ご不在時に行う事はおやめください。

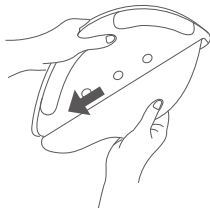
通常メンテナンス方法

ウォータータンク

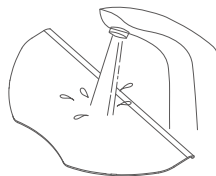
水拭きクリーニング終了後はウォータータンク内に残っている水を排水させ、モップなどを洗浄し清潔を保つように配慮ください



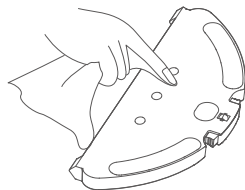
step1: ウォータータンクの取り付けフックをつまみロボット掃除機から引き出すようにウォータータンクを取り外します



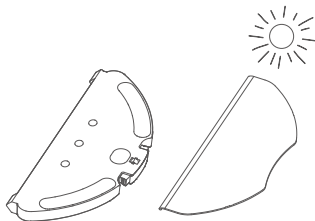
step2: モップを取り外します



step3: モップを洗浄します

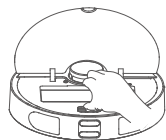


step4: ウォータータンクの内部の残水を排水させ付着した水分はふき取ってください

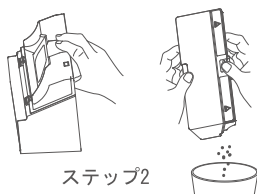


step5: ウォータータンクとモップを乾燥させてください

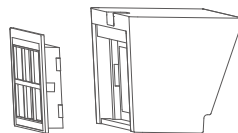
ダストボックスとフィルター



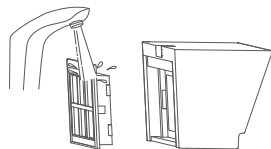
ステップ1



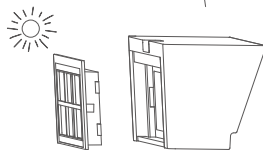
ステップ2



ステップ3



ステップ4



ステップ5

- ロボット掃除機の上部カバーを開きダストボックスのつまみを押し引き上げます
- ダストボックスを引き出す際は、引き出した方向を維持したまま行ってください。向きを変えるとダストボックスに集まったごみがこぼれ出る恐れがあります。ダストボックスに取り付けられているフィルターは専用のブラシで表面の汚れを取り除いてください。フィルターはダストボックスのごみを捨て時に毎回メンテナンスいただきます。
- 小事をお勧めいたします。
- フィルターはご使用の頻度にも関係いたしますが6か月から12ヶ月のご使用後の交換をおすすめいたします。
- ダストボックスとフィルターの水洗いは1ヶ月毎程度のご使用後を目安としてください。頻繁に水洗いするとフィルターの寿命が短くなる恐れがあります。また洗浄後は完全に乾燥させてください。

ダストボックスとフィルターを水洗い後は、水滴を完全にふき取り、完全に乾燥させた後にロボット掃除機に装着させてください。湿った状態でロボット掃除機に装着することは絶対におやめください。感電などの重大な事故や機器の故障の原因となります。

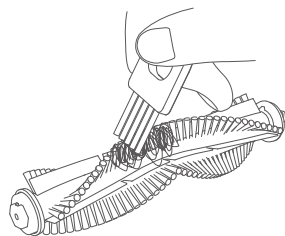
注意：

ダストボックスとフィルターの水洗いの際は洗剤などをご使用することはお止めください。必ず水道水のみで洗浄してください。また、フィルターの状態に異常が認められた場合、そのままの状態でご使用を継続することはお止めください。ロボット掃除機の故障を引き起こす恐れがあります。

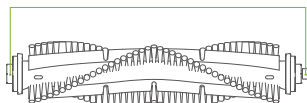
メインブラシ (毎週のお手入れをおすすめします)

- 1) ロボット掃除機の裏側にあるメインブラシカバーのフックを押しカバーを開き内部のメインブラシを取り外します
- 2) 製品に同梱されているブラシを使い、ブラシに巻き付いた毛髪などを取り除きます
- 3) メインブラシの両端にある軸受けは巻き付いた毛髪などを取り除きやすいように取り外すことができます。

注意：メインブラシはご使用の頻度や状態に関係致しますが目安として6か月から12ヶ月で交換することをお勧めいたします。



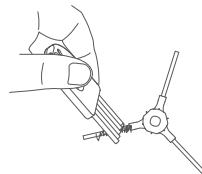
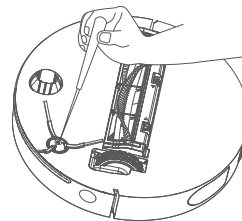
メインブラシ軸受



サイドブラシのお手入れは1ヶ月毎に実施いただく事をお勧めいたします

- 1) ロボット掃除機の裏側にあるサイドブラシの固定用のネジを外し、巻き付いた毛髪などを取り除き取り外したネジで再びロボット掃除機に取り付けてください。
- 2) サイドブラシに巻き付いてしまった毛髪などは同梱のブラシを使用して取り除いてください。

注意：ご使用の頻度や状態に関係致しますが、サイドブラシは3ヶ月から6か月を目安に交換いただく事をお勧めいたします。



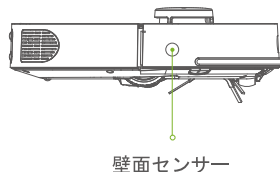
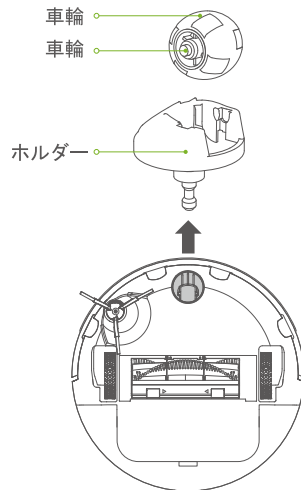
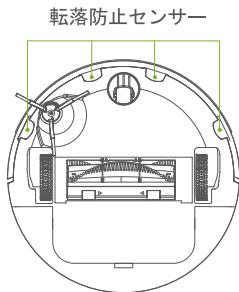
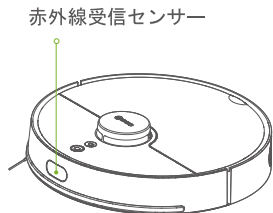
センサー

ロボット掃除機のお手入れの際は必ず乾いた柔らかい布で行ってください：

- 1) ロボット掃除機本体の壁面センサー
- 2) ロボット掃除機本体底部の4つの落下防止センサー
- 3) ロボット掃除機本体正面の2つの赤外線センサー

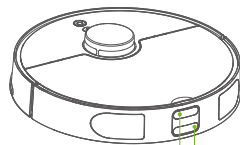
ユニバーサルホイールは1ヶ月毎のお手入れをお勧めします

ロボット掃除機本体の裏面にあるユニバーサルホイールを抜き取り、車輪や軸に巻き付いた毛髪などを取り除き、汚れをふき取った後に元の位置に押し込み取り付けます。

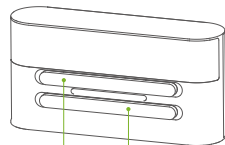


充電電極

充電電極は図で表示された位置にあります。お手入れの際は必ずコンセントからプラグを抜き行ってください。またお手入れには乾いた柔らかい布をご使用ください。湿った布をお使いになることは絶対におやめください、感電などの重大な事故を引き起こす恐れがあります。お手入れは一月を目安に行っていただく事をお勧めいたします



充電電極



充電電極

電池

- ロボット掃除機のバッテリーは高性能のリチウムイオンバッテリーを使用しています。バッテリーの状態を保つためご使用後は必ずホームベースに帰還させ充電を行ってください。
- また長時間使用しない場合は電源OFFにして保管し、3ヶ月に1回は必ずアイドリング充電行ってください。

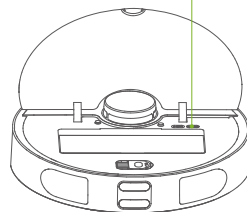
ファームウェア更新

スマートフォンにインストールした専用アプリケーションから実行します。更新の際はアプリケーション上のガイダンスに従い実行してください。またロボット掃除機本体の電池残量が50%以下の場合には更新が出来ませんので十分に充電を行い更新を実行してください

システムリセット

ダストボックスカバーを開きカバーの向かって右側の付け根部分にあるResetの表示の右側にある小さな穴を細いピンなどを差し込み押ししてください。システムのリセットが行われます。リセット後はマッピングデータすべてが消去されますが、WiFiの設定及びスケジュールクリーニング等設定は消去されません。

システムリセットホール



製品仕様

本体	
名称	パラメータ
外形寸法	350*350*100mm
商品重量	3.68kg
電池容量	最小：3000mAh, 44.40Wh 公称：3200mAh, 47.36Wh
定格電圧	14.8V
消費電力	30W

チャージドック（ホームベース）	
名称	パラメータ
外形寸法	255*130*67mm
定格パワー	22.8W
定格出力	22.8W

故障かなとおもったら

症状	原因/解決方法
電源が入らない	1) バッテリーの残量が足りない場合があります。ロボット掃除機をホームベースに接続して十分に充電してください。充電が完了すると自動的に電源が投入されます。 2) ご使用環境の温度が極めて低温であるか高温である可能性があります。ロボット掃除機は安全上で動作可能温度を0℃～40℃までで設定されています。
充電が出来ない	1) ロボット掃除機をホームベースから一旦外していただき、ホームベースのLEDインジケータが点灯しているかを確認してください。点灯していない場合はプラグ等の抜きの恐れがあります。 2) 充電電極の汚れによる接触不良が発生している可能性があります。乾いた柔らかい布でホームベースとロボット掃除機の電極を軽い力でクリーニングしてください。この際必ずA/Cアダプターはコンセントから外して行ってください。
ホームベースに自動帰還しない	1) ホームベース周辺に障害物はありませんか?障害物をとりのぞいてください 2) ロボット掃除機を初回起動する際や場所を変更してご使用する際、ロボット掃除機とホームベースが遠すぎる可能性があります。その際は1m以内場所に置き改めてお試しください
動作の異常発生	一旦電源をお切りになって再起動してください
ロボット掃除機から異音がる	各ブラシやタイヤ部などに異物を挟み込むか巻き込んでいないかを確認してください。一旦電源をお切りになり、除去していただいたのち再起動させてください
吸引力が低下している/ごみの漏れ等がある	1) ダストボックスがいっぱいになっていませんか? 内部のごみを取り除いてください 2) フィルターが目詰まりしていませんか? フィルターの状態を確認いただき、清掃または交換をしてください 3) メインブラシに異物が巻き付き機能していない可能性があります、状態を確認いただきブラシの清掃または交換をしてください
ネットワーク接続が出来ない (WiFi接続)	1) WiFiの信号が弱い状態ですと、接続することが出来ません。環境を確認してください。 2) 接続エラーが発生している可能性がありますのでWiFiを一旦リセットしていただき改めて専用APPをインストールしたスマートフォンからバインディングを行ってください。 3) SSIDの名称を確認いただき、正しいパスワードが入力されているかを確認してください。 4) ロボット掃除機は2.4GHzの帯域のネットワークのみ対応可能です、選択したネットワークが5GHzの帯域ではありません
スケジュールクリーニングが出来ない	スケジュールクリーニングはロボット掃除機の電池残量が30%未満の場合、作業開始されません。
ホームベースに接続しているとき(待機時)に電力の消費はありますか? バッテリー残量が低下しますか?	ホームベース接続時も非常に微量ですが電池を消耗します、これはロボット掃除機のリチウムイオンバッテリーを活性化させるための消費であり、ホームベースには電池状態を最適化させるプログラムが内蔵されています。
初回使用時(工場出荷時)に使用する場合はフル充電状態16時間充電させる必要がありますか?	16時間待つ必要はありません、使用状態に応じて自動的に充電します。

ご使用上の注意事項

制限事項

- 本製品は屋内のみ使用可能です、屋外やバルコニーでは使用できません。また床面以外の箇所（ソファやベッドの上）でのご使用はおやめください。本製品は家庭用のご使用を前提に設計されております、商業施設や工場等でのご使用はできません。
- 柵ない家具の上などでの高所でのご使用はお控え下さい。
- ご使用いただく際は、温度環境が0-40℃の範囲であること、また床面に液体や粘着物のある環境でのご使用はお控え下さい。
- ご使用の前に、巻き込みの原因となるケーブルやコードなど取り除いてください
- ご使用の前に、倒れやすい花瓶や壊れやすいもの、貴重品などがロボット掃除機の進路となるエリアにある場合はあらかじめ取り除いてください。
- お子様のご使用にあたり何らかの問題が予測される方が本製品を単独でご使用、操作を行う事はお控えください。
- ご使用にあたり特にお子様がいいらっしゃるご家庭やペットを飼育されている場合においては十分注意しご使用ください。
- ブラシのクリーニング用のツールをお子様の手の届く場所に置くことはお止めください。
- 動作中の非動作中に関わらず、ロボット掃除機の上に物を置く事、のせる事はおやめください。
- 動作中のロボット掃除機のローターやブラシを故意に触ったり、物を巻き込ませたりすることは絶対におやめください。また吸引口に故意に指を入れたりすることは絶対におやめください。
- ロボット掃除機に火気を帯びたものを吸引させることは絶対におやめください。タバコの吸い殻などを吸引させると火災などの重大な災害の原因となります。
- 毛足の長い絨毯ではロボット掃除機を使用することが出来ません。
- ロボット掃除機に鋭利で硬質な物体を吸引させる事は絶対におやめください、故障の原因となります。（※釘や針、金属片、ガラス片など）
- ロボット掃除機を持ち上げる際は、両手でしっかりと本体の下部を支えて持ち運びしてください。レーザーセンサー部をつかみ上げる事はおやめください、破損または故障の原因となります。
- ロボット掃除機とホームベースのお手入れの際は、必ず電源をお切りになり、コンセントからアダプターを外し行ってください。感電の恐れがございます。
- ロボット掃除機とホームベースのお手入れには必ず乾いた布をご使用ください、湿った布や液体を用いる事は絶対におやめください。感電や故障の原因となります。
- 本書に記載された注意事項を無視し誤ったご使用をされた場合、重大な事故や損害を引き起こす恐れがあります。必ずお守りください。万が一誤ったご使用方法により事故、損害が発生した場合弊社は一切の責任は負いかねます。
- 絨毯、カーベットのクリーニング時は水拭きクリーニングはご使用をお控え下さい。
- ごく稀に、開梱後のウォータータンクに水滴などが残留している場合があります。これは出荷時の水漏れ検査に使用する純水が残留しているものであり、製品品質維持上に行われる通常の検査プロセスで発生する現象です。ご使用へ影響及び人体への影響等はございません。

電池及び充電

- 純正バッテリー以外の電池及びホームベース（チャージドック）を使用することは、絶対におやめください。
- バッテリー及びホームベース（チャージドック）を分解、改造することは絶対におやめください。
- チャージドック（ホームベース）の設置場所周辺に暖房器具などの発熱を伴う器具を置くことは絶対におやめください。
- 充電端子部などを濡った布や濡れた手で触れる事は絶対におやめください。感電や重大な事故の原因となります。
- リチウムイオン電池の廃棄は自治体や行政の指導に基づき正しく行ってください。
- 電源コードに異常や破損を確認した場合、直ちにご使用を停止し交換を行ってください。無視して使用すると火災や感電などの重大な事故を引き起こす原因となります。
- 本製品は精密機器です、持ち運びの際は十分に注意してください。過度な衝撃や落下などで破損故障の原因となります。また本体の電源をOFFにして、出荷時の梱包状態を復元させ持ち運びいただく事をお勧めいたします。
- 長期間ご使用にならない場合は、電源をOFFにして高温多湿の環境を避け直射日光の当たらない場所に保管してください。またバッテリーの劣化を防ぐため3か月に一度は電源を投入し充電を行ってください。

レーザー光源に関する安全規格

- 本製品に使用しているレーザー距離測定レーザーに用いるレーザー光源は IEC60825 class1に準拠しています。人体に影響のあるレーザー輻射等の発生はございません。
- Standard: GB 4706.1-2005, GB 4706.7-2014, GB 4343.1-2009, GB 17625.1-2012

360 S7 故障モード一覧

故障箇所	故障現象
本体	電源が入らない/各ブラシが回転しない/ファンが動作しない/タイヤが動かない
ACアダプター	給電が出来ない
チャージドック (ホームベース)	給電が出来ない

音声自己診断のスク립ト

スク립ト	原因/解決方法
エラー0：ダストボックスが装着されていません	原因：ダストボックスを取りはづしたままクリーニングを開始した場合
エラー1：レーザーレーダーがブロックされました	原因：レーザーレーダーが何らかの影響でふさがれてしまった場合マッピングするロケーションが解放空間で36㎡以内に壁などの遮蔽物が無い場合
エラー2：場所を変えてください、作業が出来ません	原因：ロボット掃除機を移動させるか一旦持ち上げてください
エラー3：落下防止センサーが汚れています	原因：落下防止センサーをクリーニングするか一旦持ち上げる
エラー4：赤外線センサーが汚れています	原因：赤外線センサーをクリーニングするか、カーテンなどの遮蔽物を除去してください
エラー5：壁面センサーが汚れています	原因：壁面センサーをクリーニングするか、カーテンなどの遮蔽物を除去してください
エラー6：レーダーカバーが何らかの原因でふさがれています	原因：レーダーカバーを遮る遮蔽物を取り除いてください
エラー7：スタックしました	原因：何らかの原因で引っ掛かりが発生しています、状態を確認して脱出させてください
エラー8：フィルターが汚れているか取り付けを忘れがあります	原因：フィルターの清掃または交換を行ってください
エラー9：ダストボックスとフィルターをクリーニングしてください	原因：エラー8をヒントした後、ユーザーはダストボックスを取り出し、この時エラー9ヒントを反応させる
エラー10：スタックしましたすけてください	原因：スタックからの脱出をお手伝いしてください
エラー11：異常発生しました助けてください	原因：ロボットを傾斜から脱出させてください
エラー12：タイヤに何か巻き付きました	原因：タイヤの状態を確認して異物を除去させてください
エラー13：メインブラシに異常があります	原因：メインブラシに異物が巻き付いています除去してください
エラー14：サイドブラシに異常があります	原因：サイドブラシに異物が巻き付いています除去してください
エラー15：ホームベースがみつかりません	原因：ホームベースの設置状態もしくは給電状態を確認してください
エラー16：異常が発生しました、再起動してください	原因：何らかの原因でシステム異常があるため機器を再起動させてください。
エラー17：故障を検出しました、強制終了します	原因：何らかの故障が異常が発生しています、機器の状態を確認してください、システムをリセットするかサービスセンターに連絡してください
エラー18：電池残量が低下しています、作業できません	原因：電池残量が10%以下であり、チャージドックに接続されていない状態でクリーニングを開始しています。十分に充電を行ってください
エラー19：チャージドックにいるので、電源はOFFできません	原因：チャージドックと離れた状態で電源をOFFしてください

上記の通り何らかの異常を感知した場合、リング状のLEDインジケータが赤色で点滅し、自己診断結果をアナウンスします。 対応方法を参考に対応をしてください。

有害物質含有に関する説明


含有物質/元素記号	使用箇所					
	プラスチック・ゴムケース	プラスチック・ゴムケース	電源コード	電池	金属部品	アダプター
鉛 (Pb)	○	×	×	×	○	×
マーキュリー (Hg)	○	○	○	○	○	○
カドミウム (Cd)	○	○	○	○	○	○
六価クロム (Cr (VI))	○	○	○	○	○	○
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	○	○	○	○	○	○
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	○	○	○	○	○	○

各部品の環境保護使用期限：回路ボード構成部分は10年、電源コードは10年、電池は5年です。本製品に標識された環境保護使用期限は本マニュアルの規定された使用条件の下に本製品の使用に有毒有害物質の漏洩が発生しない安全年限です。

○：その有毒有害物質はその部品全ての均質材料中の含有量は全部SJ/T11363-2006基準に規定された規制量要求以下であることを示します。

×

×：その有毒有害物質は少なくともその部品のある均質材料中の含有量がSJ/T11363-2006基準が規定された規制量要求を超えることを示します。



備考：表中「X」をマークした部分の中の少量特殊用途の表面実装部品（例えば高圧抵抗、セラミック抵抗、ダイオード等）の鉛含有量は $\geq 0.1\%$ かもしれない。ボルト、データ線の芯線は比較的に高性能な合金を採用するため、その鉛含有量は $\geq 0.1\%$ かもしれない、これらデバイス全てがEU RoHS指令が規定された免除条項に合い、今の段階はグローバル技術発展レベルの制限により代替できるいかなる技術と部品がないため、製品外部の接触可能部品の鉛含有量は全てが環境保護の要求に合います。

アフターサービス

保証期間

製品ご購入日より1年間

販売元の品質保証書発行日より1年間

保証内容

名称	保証内容	保証期間
本体	本体（内蔵したリチウム電池を含む）	1年
付属品	充電台 電源コード	1年
消耗材類	メインブラシ、サイドブラシ、メインブラシカバー、濾網、 メインブラシお手入れ工具、ダストボックス	/

注：消耗品及び付属品の保証はございません

免責事項

1. 許可のない修理及び改造、誤用、悪用、液入れ、事故、純正部品以外の使用、偽造防止ラベルを取り外したり、改ざんが認められた場合。
2. 修理、交換、返品を保証期間を超える場合。
3. 故意による破損。
4. 360 S7 故障モード一覧に該当しない故障。
5. 自然使用による故障以外が原因で360 S7故障モード一覧に該当する故障が発生したことが明らかである場合。

保証証書

ユーザー情報

名前 ----- 電話番号 -----

メールアドレス ----- 郵便番号 -----

連絡先 -----

製品データ

製品型番 -----

製品色 -----

本体SN番号 -----

修理記録

修理記録	故障現象	受理期日	修理技術者のサイン